

2024年度開発協力人材育成事業：募集分野

募集分野		登録番号	
■募集分野	気候変動対策	■募集人数（人）	1
■学位	修士		
■担当部署名	地球環境部 環境管理・気候変動対策第一・第二チーム		
■募集の背景			
気候変動対策の国際的な枠組みを定めたパリ協定の下、世界の平均気温上昇を1.5℃～2.0℃に抑えるため、各国の温室効果ガスの排出削減は待ったなしの課題となっている。先進国のみならず、途上国においても、温室効果ガス排出削減促進は共通の目標となっており、その実現や促進のためには、パリ協定6条に定めた市場メカニズム等について深く理解する人材の確保が急務。市場メカニズムに関する実践的・学術的な専門性、気候変動対策の国際的な議論に係る知見を用いて、国際協力において活躍することが期待される。			
■本事業を通じて育成が期待される人材像			
気候変動の促進には、官民合同の参画による気候資金の動員が求められている中、温室効果ガス排出削減に関する市場メカニズムについて深い理解をする人材が、途上国の排出削減目標の達成や我が国の気候変動対策の推進においても必要となっている。かかる分野の人材は、市場メカニズムを含む政策全般に関する理解と共に、開発課題への理解を有していることが望ましい。本研修後には、プロジェクト専門家、JICA本部での気候変動対策の推進、途上国の気候資金やクレジット関連の事業（REDD+等、JCM等）への関与が期待される。			
■想定される大学院の研究コース（及び研修内容）			
UCL、LSE、イーストアングリア大学等、気候変動と環境政策に関係するコースを有する大学。			
■参考情報			
<ul style="list-style-type: none"> ・JICAの気候変動対策について https://www.jica.go.jp/activities/issues/climate/ku57pq00002cucus-att/summary_01.pdf ・パリ協定6条関連（その他も含む） https://www.iges.or.jp/jp/pub/cop27-article6-carbon-credit/ja https://unfccc.int/documents/624474 https://www.env.go.jp/content/000088572.pdf https://unfccc.int/cop27 https://www.env.go.jp/earth/copcmcpma.html https://gec.jp/jcm/jp/about/ https://redd.unfccc.int/ 			
■研修終了後に想定されるJICA事業参画の時期・期間			
JICA本部における気候変動関連事業（気候変動対策の主流化、適応策の推進等） パリ協定の実施促進に関する事業において専門家派遣			
■募集要項に記載の応募資格以外に受入れに関し求める要件（「必須」か「望ましい」かを選択し、具体的な要件を記載ください。）			
必須	英語Aクラス（JICA専門家ガイドライン） ※TOEIC730点以上、TOEIC S&W 290点以上、TOEFL550点（CBT213点、iBT79点）以上、英検準1級		
望ましい	開発途上国での業務経験・研究経験を有する		
■備考・留意点			